キャラクター名
凍堂 冷華

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー ハヌマーン	ワークス	教師	カヴァー	新任教師
オプショナル		年齢	23	性別	女
覚醒	無知	衝動	恐怖	初期侵食率	32 %
出自	姉妹	経験	永劫の別れ	邂逅	貸し

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	0	0			3
感覚	1	0	0			1
精神	2	1	0	7		10
社会	2	0	0			2

HP	36
行動値	12
(非装備時)	12
戦闘移動	17
全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	11		交渉	1	
回避			知覚			意志	3	1	調達	1	
運転： 二輪	2		芸術：			知識 :レネゲイド	2		情報： 学問	3	
運転：			芸術：			知識：			情報 :裏社会	3	
運転：			芸術：			知識：			情報： 噂話	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
氷狼の牙	ＲＣ	9r+11		15		《1+3+4》コスト:6、C値@7。装甲値無視。
氷狼の牙(100↑)	ＲＣ	12r+11		17		上記コンボの侵蝕率100%ver
氷狼の咆哮	ＲＣ	8r+11		24		《1+2+3+4》コスト:10、C値@7。装甲値無視。1シナリオに3回まで使用可能。
氷狼の咆哮(100↑)	ＲＣ	11r+11		29		上記コンボの侵蝕率100%ver

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
カジュアル	
携帯電話	
アクセサリー	
思い出の一品	
コネ:噂好きの友人	
コネ:情報屋	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
変異種:サラマンダー	P	N		
凍堂 雪菜(とうどう･ゆきな)	P 慈愛	N 不安		
	P	N		
サフィラ･ミイム	P 信頼	N 隔意		
猫川 美亜	P 信頼	N 食傷		
近江 蓮子	P 庇護	N 不安		
ハーフムーンメール	P 尽力	N 食傷		

最大財産P: 6	残り財産P： 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:サラマンダー	3	2	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	-	-	
効果： 組み合わせた判定のC値-Lv(下限値7)								
コキュートス	3	4	ﾒｼﾞｬｰ	視界	ｼｰﾝ(選択)	RC	Dロイス	
効果 :攻撃力:+[Lv*3]の射撃攻撃を行う。このエフェクトを組み合わせた判定のダイスを-3個する。このエフェクトは1シナリオに3回まで使用可能。								
焦熱の弾丸	10	1	ﾒｼﾞｬｰ	視界	-	RC	-	
効果： 攻撃力:+[Lv+2]の射撃攻撃を行う。								
振動球	3	3	ﾒｼﾞｬｰ	視界	-	RC	-	
効果： 攻撃力:+Lvの射撃攻撃を行う。組み合わせた攻撃では装甲値を無視してダメージを算出する。								
ライトスピード	★	5	ﾏｲﾅｰ	至近	自身	自動	100↑	
効果： 使用したメインプロセスでは、MJを2回行える。そのMJの判定ではC値を+1して判定する。1シナリオに1回まで使用可能。								
波紋の方陣	5	3	ｵｰﾄ	視界	単体	自動	80↑	
効果 :対象にHPダメージが適用される直前に適用。対象の受けるHPダメージを-[Lv+1]D点する。自分自身を対象にできず、1ラウンドに1回使用可能。								
終末の炎	1	2	ﾏｲﾅｰ	至近	自身	自動	80↑	
効果： [Lv*5]点までの任意のHPを消費する。そのメインプロセスの間、あなたが行う攻撃の攻撃力を+[消費したHP]する。								
彼方からの声	3	1	ﾒｼﾞｬｰ	視界	効果参照	自動	-	
効果： 大気中の音声伝達力を操作する。								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

名前の読みは「とうどう･れいか」。

ごく最近教員免許を取得し、蓬莱市の高校に赴任してきた新人教師。担当は文学史。近江蓮子のクラスの担任。
変異種のレネゲイドウィルスに感染したオーヴァードで、極低温の風を操る能力を持ち、その効果は広範囲に及ぶ。
母親が妹を産んですぐに命を落とし、父親もとある事故で亡くし、以来唯一の家族である妹の雪菜と二人で暮らしている。

物心ついた時には既に覚醒しオーヴァードになっており、
その異能の力から父親以外の家族からは「雪女」と呼ばれ、忌み嫌われていた。
父親を失くした事故の原因も自分の力だと思い込んでおり、未だに自責の念に囚われている。

レネゲイドについての知識は自分の力を制御するために長い時間をかけて独学で習得したもの。
その成果か、UGNの訓練を受けたオーヴァードと比べても力量は遜色のないレベルである。

某中々死なないニューヨーク市警刑事並みに運が悪く、レネゲイド事件によく巻き込まれている。
その経験も上記のレネゲイドの制御技術の上達に少なからず貢献している。
しかし、運が良いのか悪いのか、彼女がUGNやFHに接触される前に事件が収束している為、未だ関わりはない。

性格は暗い過去とは裏腹に明るく気丈。
過去の経歴から人と積極的に交わることに慣れていないものの、困っている人間(特に妹と同年代くらいの年下)は放っておけない。
天性の運の悪さも相まって、事件に巻き込まれることが非常に多い、所謂損な性格。だが本人は特に気にしているわけではない模様。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～以下NPC設定～～～～～～～～～～～～～～～～～～～